

# 京都次世代エネルギーシステム創造 戦略に係るコーディネータ研修 開催

産学公連携活動において、コーディネータは「新しい価値を創造する」という重要な役割を担っています。

これには、〈技術シーズ〉の将来性や〈社会ニーズ〉を見抜き、研究成果の育成をおこなう等のプロデュース力が求められます。

今回のセミナーはコーディネータ業務従事者を対象に、コーディネータ活動の基礎知識と開発段階の技術を分析・評価する手法を学びます。

日時：平成25年12月19日(木)～20日(金) 2日間  
9時30分～17時 ※19日17時～交流会実施

参加費：無料 (交流会のみ実費)

定員：15名

会場：(公財)京都高度技術研究所 10階 プレゼンテーションルーム

申込対象者：コーディネータ業務従事者

※主に、エネルギー問題に従事するコーディネータ

内容：19日(木) コーディネータ基礎概論  
分析評価ツール「SN変換ツール」

20日(金) 「SN変換ツール」グループワーク

主催：(独)科学技術振興機構 (JST)

共催：京都産学公連携機構、(公財)京都高度技術研究所

運営：(公財)全日本地域研究交流協会 (JAREC)

問合せ先：(公財)京都高度技術研究所 産学連携事業部

地域イノベーション戦略推進グループ

担当：福本

TEL:075-366-5107 e-mail:k-fukumoto@astem.or.jp

## 【SN(シーズニーズ)変換とは？】

製品化・事業化の方向が不確定な新技術の出口を実践的に策定できる手法。研究成果(シーズ)と想定される製品・システム・サービス(ニーズ)を対応させ、製品化・事業化の方向が決定できる。